

理工学部 NEWS



第6号(2017.8)

発行者: 理工学部支援室

<http://www.hino.meisei-u.ac.jp/sae/>



理工学部主催・夏休み科学体験教室を開催しました

7月23日(日)、理工学部では夏の恒例イベントとなった夏休み科学体験教室を開催しました。このイベントは近隣の小・中学生に科学技術の素晴らしさ、楽しさ、夢を伝え、子ども達の科学に対する興味や関心を育てることを目的としています。

当日は理工学部1年生が参加者の指導者となり4~7月までの授業「プロジェクトI」で学んだ内容を、実験やものづくりを通して小・中学生に教えました。

出展45テーマ、展示1テーマの全46テーマを開講し、今年は約800名の小・中学生にご参加いただきました。

【物理学系】

「スマートフォンでミルククラウンを撮影しよう」



【電気電子工学系】

「発光ダイオード(LED)を使った電子工作をしてみよう!!」



【建築学系】

「空気のちから、水のちから、砂のちから」



【生命科学・化学系】

「ペットボトル顕微鏡でミクロな世界をのぞいてみよう」



【機械工学系】

「キャット・フライヤーを作ってみよう」



【環境科学系】

「ペットボトルろ過器を作って、水の浄化」



電気電子工学系 小寺准教授が META2017 で講演をしました

2017年7月28日(金)、韓国ソウルで開催された、世界で唯一のメタマテリアルに特化した国際会議であるMETA2017にて電気電子工学系 小寺敏郎准教授が招待講演を行いました。講義内容にもある動的パラメータ制御は来るべきIoTの普及におけるデータ制御に重要な技術であり、好評を得ることができました。

発表題目: 「Dynamic parameter control of magnet-less non-reciprocal metamaterial (MNM) for adaptive electromagnetic material」
(動的な電磁材料のために磁石を含まない
非可逆性メタマテリアルの動的パラメータ制御)

講演する小寺准教授



生命科学・化学系は「自立と体験2」でサントリー武蔵野ビール工場を見学しました

7月8日(土)、生命科学・化学系は必修科目「自立と体験2」でサントリー武蔵野ビール工場を見学しました。ビールの発酵工程から出荷に至るまでの過程を学ぶこと、また使用済みのアルミ缶のリサイクル工程を見学し環境保全などの問題意識を育むことが目的です。

参加した2年生47名は、専門分野との関係性だけでなく、職業に対する知識を深めることができました。



(左) 実際に使われていた貯酒タンクの中を見学



(右) ビールの造酒過程を見学

参加した教員・学生の集合写真

